

令和7年度島根県立大学短期大学部
学校推薦型・総合型選抜 社会人・学士 帰国生 私費外国人留学生特別選抜
保育学科 小論文問題
出題意図

2024年11月実施

出題意図

この文章は、お茶の水女子大学『幼児の教育』編集委員会が1901年に創刊した雑誌『幼児の教育』の第124巻第2号、「子どもが暮らす場所を訪ねて 子ども・子育て中心の街づくり:学校法人柿沼学園認定こども園こどもむら」p34～p39、2024が出典である。「こども家庭庁」のスタートとともに、子どもが真ん中の社会を実現するため、子どもと家庭の福祉や健康の向上を目指して、子育てをみんなで支えていこうという子育ての支援を推進する取り組みが各地で行われている中、学校法人柿沼学園認定こども園こどもむらを訪問した際の視察報告がもとになっている。

受験生は、将来保育者を目指す立場から、現在の保育や子育てに関わる社会の動きや各地の取り組みなどを理解し、一般的な見解を述べるだけでなく、自分の考えたことを自分の言葉で論述することが求められる。また、ここで報告された「子ども・子育て中心の街づくり」をどのように捉え、適切な文章で表現できるかなどの観点から、保育学科のアドミッションポリシーに適した資質、適性を有しているのかを評価する。